

大町病院を守る会会報

No. 68

2019年2月発行

大町病院を守る会

発行責任者北村喜男

会員の皆様へ

市立大町総合病院を守る会 会長 北村喜男

「守る会」名称再検討アンケート実施

平成30年5月13日開催された第9回病院を守る会総会において「市立大町総合病院を守る会」名称の再検討についてを討議案として提案し1年をかけ討論を重ねるとしました。(会報61号参照)1月24日第4回幹事会、2月6日第5回幹事会で議論し、以下の通り対応することが決まりました。

討議案は次のとおりです。

昨年(平成29年)来「守る会」の名称を巡っては、医療関係者からは本来病院を守るため日夜奮闘しているのは私達ではないか!

また市議会内部では、改革が進まないのは「守る」という姿勢があるからではないか?

守る会と称して病院経営に介入しているのではないか?等々疑義があがっており、幹事会内部における検討段階として、サポーターの会への名称変更等も俎上に挙がりましたが「守る会」だから加入した等の意見もあり見送られました。

しかしながら病院関係者の声にも配慮しながらそれぞれの立場で精一杯頑張っている皆さんを支え応援を強化する観点から、今後一年間(平成30年~31年)議論を重ね、会員の声を集約する手法(全員アンケート等)の中で来年(平成31年)総会には新たな組織形態、機能強化を目指して、病院と市民を結ぶ役割を強める「会」にしたいと、当議案として「名称の再検討について」を提案します。平成30年度守る会役員、幹事会一同

大町総合病院は、この一年資金不足比率22%となったことから経営再生に向け、市議会では決算審査特別委員会で決算不認定となりましたが、本会議では8対7で認定されるなど多くの議論を呼んだところです。そして改革の一步として、職員の基本給(1月から実施)、賞与の削減(昨年12月実施)が4回の団体交渉により妥結。この苦渋の決断に病院労組は「(妥結結果は)決して納得のいくものではありませんが、今回の結果に悲観的になるのではなく、逆転の発想で、自分たちの人件費を抛出することにより、大北地区の地域医療を守り、その上で公立病院である市立大町総合病院を守るようになった。」と表明しました。「市民の命を守るため!」これら職員の英断に私達は共感とともに本気になって「守る」みなさんに「守る会」の名称は献上すべきものと考えます。したがって私達は、「守る会」の名称を発展的に解消し、新たな組織名を会員の声を聞きながら新年度(31・元年)総会に正式提案させていただきます。

守る会の新しい名称アンケートにお答えください そのために全員アンケートを実施し 具体案をまとめます

この間、幹事会の議論の中では具体的に以下の名前が候補として上がりました。

①サポーターの会 ②友の会 ③ささえたい (=支え隊：決意と願望を込めて)

④その他 (希望する名称・ふさわしい名称) を検討いただき同封のはがきに記入いただきご返信ください。(締切は3月末日とします。)

なお守る会設立趣意書、基本方針、規約については名称変更に乗って何ら変わるものではなく改めて当初の思いを深化すべきと考えます。新たな元号となる2019年、私達も新たな想いをこの10年間の活動を振り返りつつ大いなる議論をお願いいたします。

たぐち たみさんと早春賦の会がうた声で支援



「早春賦を愛唱する市民の会」歌唱指導者のたぐちたみさんは、1月13日虹の家で、1月24日には大町病院でメゾソプラノの歌声により市民、職員に応援の歌声を披露しました。

虹の家では約30人の合唱隊と田口さんが入所者40人を前に歌声を披露、同時に一緒に歌おうと呼びかけ、1時間はあっという間に経ちました。

大町病院講堂では「若返りコンサート」と銘打ちピアノ小林美恵さん、シンセサイザー：影武者との共演で約50人の市民、職員が参加し聴き入りました。「歌声はストレスを解消し、血圧を安定させる効果が期待される。唾液の分泌が促進されドライマウスを防ぐ効果がある。音程やリズムを合わせる行為は脳を複雑に使うのと、感情を込めることで一層脳を活性化させる効果が期待される。」とされています。更に活用方法を検討していくことになりました。



雪遊び交流会 2月11日 爺ヶ岳スキー場で

今シーズンの雪遊び交流会は2月11日（月・祝）、爺ヶ岳スキー場で58人が参加し開催しました。スキー・そりのほか、雪上運動会、雪の塔づくり、シートそり引き、雪の玉リレー、宝探し、雪上散歩など盛りだくさんの楽しい催しとなりました。小さな子どもから大人まで大勢の皆さんが、歓声を上げながら冬のひとときを過ごしました。リフト・トロイカは乗り放題、食事付き。医師4人、医師ファミリー4家族など会員、職員ファミリーなど58人が参加し楽しみました。なおこの交流会を開催するに当たり爺ヶ岳スキー場、ファミリーレストあすなろさんには多大なご高配とサービスをしていただくなど協力をさせていただきました。深謝します。



かんじきハイク出発

雪の玉リレー



宝探し(宝はいっぱい)



かんじきハイクは楽しいぞ！↑

まろくなって指とりゲーム➡



シートそりに人を載せて坂上の折り返し点を目指す➡



←雪の塔づくり(雪がサラサラで固まらない)



お知らせ

今年の病院祭は5月26日(日)となります

会費の納入者 30年度分(順不同・敬称略) 皆さん有難うございました。

団体会費 信濃大町つけものや 台湾酒房家郷 トライtoヘルス

個人会費 柳澤たにえ 川上瀧夫 栗林里子 平林千恵 平林ひろい 新津義文 降旗いずみ 傳刀仁美
高木哲 金子一明 本山朋子 鈴木友子 川上晴夫 平林秀子 堀田明恵 坂井てるみ 宮坂里津絵
竹内さつき 小林弥生

会費未納の方は郵便振替用紙にて振り込むか病院窓口で、封筒に住所氏名を書いて守る会会費とお渡しください。守る会へとりついでくれます。